



右者、行動ニ関シテハ屢報、如其後引續キ本所基幹  
 産業青年會、社會事業ニ奔走、傍ラ各所、講演  
 會及農氏夏季講習會等ニ出席シ一面住宅問題ニ  
 関スル調査ヲ為ス等勞働運動ニ將タス社會政策的  
 事業ニ殆ト寧日無キ活動ヲ續ケテアリ

而シテ本名ノ関係スル社會事業、現況及住宅問題ニ  
 関レテ調査ノ結果ヲ表シタル「都市ニ於ケル住宅問題」及  
 「日本貧民階級ノ住宅問題」ト題スル出版物（膠雪版刷  
 トナレ僅少部数ヲ頒布セリ）、内容要旨を記シ、通リ

尚本名ハ曩ニ帝國經濟會議之員ニ詮衡セラレテヨリ  
 永々管下ニ居住シ社會政策的施設ノ實現ニ努メント  
 レタルモ現内閣ニ於テ該機關ヲ存續セシメサルモノト

豫想シ最近永住ヲ断念シ豫テ同志ト共ニ組織シタ  
 ル政治研究會ノ發展ヲ計ルタメ全國行脚ヲ企テ住  
 所ヲ兵庫(實)縣ニ移ス可ク其ノ意ヲ漏シタルニ本所  
 産業基幹青年會側ニ於テハ此ノ際主腦者ヲ失フ  
 ハ事業ノ發展上重大ナル影響ヲ有リトシテ極力引止メ  
 策ヲ講シテハアリテ其ノ去就未タ決定セズ

託

一 青年會社會事業概況

二 宗教部 毎週日曜禮拜説教ヲ為シ参考者約

二五〇—三〇〇名アリ

三 教育部 社會講座トシテ勞働問題思想問題ニ

関スル教育ヲ為ス外英語ノ講習裁縫ノ編物ト